

アートマイルプロジェクト評価シート

■基本情報について教えてください。

学校名 [熊本市立春日小学校] 担当教諭 [西尾 環]			
児童生徒の学年・参加人数 (複数学年であれば学年別に): [6年 38名] [年 名] [年 名]			
実施期間: 2007年 5月 ~ 2008年 3月			
交流: 有 (国名 [インドネシア] 学校名 [ウブド第1小学校] 学年 [6年] 担当教諭 [])			
実施教科・時数 (関連させたものをすべて)	教科	単元名	時数
	図画工作科	夢を集めて、力を合わせて 「地域のよさをみんなで描こう」	8
		鑑賞 「絵を見て感じたことを伝え合おう」	2
	総合的な学習の 時間 (国際理解 英語活動)	英語で自己紹介 「My name is~, like~, etc」	3
総合的な学習の時 間 (情報)	インターネットを活用して情報集め 「アートマイルって何だろう？」 インターネットを活用して交流活動 「県外や国外の人とテレビ会議をしよう」	1 2	

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	「熊本とウブドのよさを描いて心をつなごう」
絵に込めたメッセージ	遠く離れたインドネシアのウブドの人たちに、熊本のよさを伝えたい。 熊本は今年で築城400年を迎える熊本城がそびえる城下町です。お城は、私たち熊本のシンボルで別名「銀杏城」と呼ばれています。秋には馬追いのある藤崎宮秋の例大祭というにぎやかなお祭りがあります。私たちもそのお祭りに参加したり、見に行ったりしています。また熊本は自然の美しいまちです。秋になると鮮やかに色づく風景が見られます。この絵の銀杏・紅葉は私たちの学校にある木の葉を見て描きました。また、水がおいしく、川も流れています。川は絵の途中で切れてしまいましたが、ウブドの人たちがうまくつないでくれるといいなあと思いました。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	5月	1, シリアと兵庫の交流アートマイルの共同絵画を鑑賞したり、テレビ会議で交流したりしている様子を見る。	○興味は持ったが、関心は今ひとつ。 ・二つの国の子ども同士が共同で絵を描くなんてすごい。 ・互いの国のことを絵によく描けている。 ・英語で上手に話している。 ・やってみたい気もするけど、難しそう。	総合英語 図工

情報 収集	6月	2. アートマイルについてインターネットで調べて情報を集める。	○アートマイルへの関心が次第に強まった。 ・たくさんの絵ができています。熊本の人の絵もある。あ、春日の絵もあるぞ。	総合情報
	7月	3. テレビ会議（スカイプ）を使ってアートマイルを体験した人（石川の清水先生）に質問をし、アートマイルの情報を手に入れる。	○積極的に質問し、海外交流アートマイル制作交流への興味・関心が一気に大きくなった。 ・いろいろなことをもっと聞きたいな。 ・楽しそうな絵ができています。 ・海外の人と交流するって面白いのだなあ。 ・ぼくたちもやってみたい。塩飽さんに手紙を出して国を紹介してもらおう。	総合情報 図工
	9月	4. 交流先に決まった学校に、ビデオ録画で英語の自己紹介をする。	○ALT のハナー先生にたずねながら、楽しく英語の自己紹介を練習した。 ・交流先はインドネシアの「ウブド第1小学校」に決まったそうだよ。英語で自己紹介を練習しよう。 ・「給食」って英語で何というの？	総合英語
テーマ 検討	10月	5. 自分たちが描きたいことをそれぞれ出し合い、グループで話し合った。	○描く題材が多様に出て、何を描くかまとまらず、実行委員を決め、絞り込んだ。 ・虹や地球はこれまでも多く描かれているから違ったものを描きたいな。 ・海外へ送るから日本らしいものはどう？ ・春日や熊本のことを描くべきだよ。	図工
制作	11月 12月	6. 実行委員を中心に下絵を作成する。	○「熊本のよさ」を代表するものを描くことに決まり、大まかな下絵を描いた。 ・秋の例大祭にしよう。馬を大きく描こう。 ・やっぱりお城は描かなきゃね。 ・今ちょうど紅葉がきれいだから背景に。	課外 図工
		7. 全員が分担して色塗りをする。	○実行委員の指示によって色を塗るところを分担し、全員が楽しく制作した。 ・みんなで描くって楽しいね。 ・この色はどうやって作るの？ ・なかなかいいものができたよ。満足。左側はどうなるかな。わくわくする・	図工
鑑賞	3月	8. 完成して送ってきた絵を見て、よさを見つけ鑑賞する。	○見事につながって一つの絵となったことに感動した。 ・川をつなげてあるよ、うれしい ・ついに完成したんだ。やった！	図工
		9. スカイプを使ったテレビ会議で（芙蓉小やウブド第1小と）絵について質問したり感想を言い合ったりしながら、さらに絵を深く見る。	○自分たちの描いた絵と比較して、共通点や差違によく気づいた。 ・芙蓉の絵はスタダルマと獅子舞が似ている。 ・ウブドの絵はとても丁寧で上手。 ・寺のことなど、いろいろなことがわかった	図工 総合

■学習目標と成果はどうでしょうか？（順位は重視したものから順に1～5まで記入してください。順位のつかないものも記入してください）

（5：とても身についた 4：身についた 3：どちらともいえない 2：あまり身につかなかった 1：まったく関連がなかった）

順位	つきたい力・指導目標	先生の手応え	そう感じた場面・理由
	コミュニケーション・スキル	4	英語による自己紹介の活動はとても意義があり、楽しく活動もできた。それが実際相手にどう伝わったのか、反応は分からなかった。
3	情報活用能力（収集・発信）	5	インターネットによる調べ学習や、テレビ会議の交流を全員が経験し、それにより情報を数多く収集し、また意欲の向上へもつながった。
	人間関係をつくる（交流相手・学級内）	5	絵の制作を通して、学級内では豊かな人間関係ができた。ウブドとも絵画制作だけでなくテレビ会議を通して交流を図ることができた。
2	協同作業をする力（役割・段取り）	5	実行委員が積極的に案を出して、段取りを工夫したことにより、学級全体が手際よく作業ができ、協力して一気に作品が完成した。
5	異文化の理解	4	ウブドの子が描いた絵や、ウブドの町や小学校のビデオを見て多くのことに気づいたが、それについて話し合い理解を深めるには時間不足。
	自文化の理解・自分を見つめる	4	熊本の文化や自然のよさには十分気づき、調べることもできた。ただし、そこから自文化理解を深め自分を見つめるまでは至っていない。
1	表現力	5	一人一人が自分の役割を自覚しながら、自分なりに形を描いたり色を作って色を塗ったりして、調和のある共同作品となった。
	学習を追究する意欲	4	長期間の計画的なプロジェクト学習の設定で、子どもの意欲が次第に高まり、最後は大きな満足感を得ていた。個々の意欲に若干差があり。
4	鑑賞力	5	絵を比較して見ながら、相手や自分たちの作品のよさを多く発見し、絵を見る楽しさを多く感じ取っていた。

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成果	課題
共同作品が見事に完成し、展示と交流ができ、子どもが大きな満足感を得た。 図画工作科の表現と鑑賞の関連した実践となった。 アートマイルプロジェクトが、図工と総合の関連題材として、十分に成り立つことが分かった。	導入では「すごい取り組み」より「楽しい取り組み」に出会わせの方がよいと感じた。 異文化理解・自分化理解を深めるには、総合や他教科でさらに時間を設定すべきである。

■その他ご感想・アートマイルプロジェクトへの要望などありましたらどうぞ。

今回は、とてもすばらしい取り組みが体験でき、子どもも教師も感謝しています。ご協力・ご支援くださった多くの皆様に心より感謝いたします。本校は常に6年生で取り組み、卒業式・入学式展示がゴールなので、作品提出・評価シート提出が遅れます。×切を若干遅らせていただくと助かります。